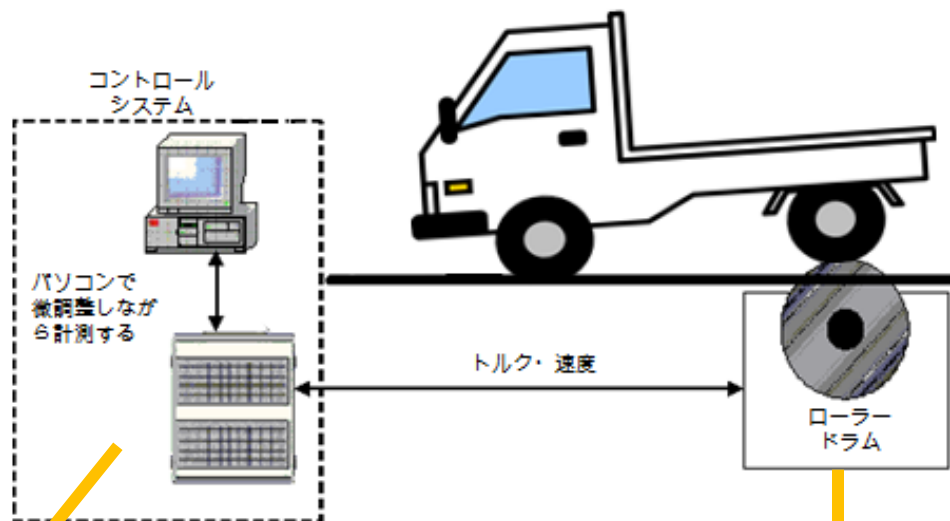


車両のデータを取得する

普段は、シャーシダイナモの機械を使ってデータを取ります。この機械を使ってモーター、エンジンと車両の設計・検証を行います。後ろの車輪が乗っているローラードラムの回転力（トルク）を変更しながら自動車に負荷を与えることができます。トルクと速度を設定して、車両の性能を計測するので、実際路上を走らなくても登り坂・下り坂などの走り具合が明確に数字で表せます。



コントロールシステムと車体



ローラードラム

水冷式だから長時間の走行試験が可能！！

でも、車両登録が済んでいるので、シャーシダイナモの上だけでなく、実際の道路も走ります。



奥村さん：よっこそ

奥村さんと小川さんがいつも
一緒にデータを取得しています



オーライ！オーライ！オーライ！

行ってらっしゃ〜い！！



スムーズな走り具合





いいとこ取りの次世代トラック

